

No.3 わらいばなし

ねずみの小話（こばなし）

**今年はねずみ年。ねずみをつかまえた人と見た人が
言いあらそっています。**

「おい、ネズミをつかまえた。大きなネズミだ。」

**「なんでえ、ちっとも大きくねえじゃあねえか、こんな
の、小せえよ。」**

「いいや、大きい。」

「小さい。」

「大きい。」

「小さい。」

「大きい。」

「小さい。」

すると、ねずみが一声（ひとこえ）、

「チュウ」



（せつめい）

これは、小話（こばなし）といわれているもので、二人の会話から
できています。この会話の何がおもしろいのでしょうか。

「大きい」「小さい」と大きさを言い合っているとき、タイミング
よくねずみが「チュウ（中）くらい」と言った（鳴いた）。

このお話を声に出してよんでみると、おかしさがとてもよくわか
ります。